

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成28年7月7日(2016.7.7)

【公表番号】特表2015-519077(P2015-519077A)

【公表日】平成27年7月9日(2015.7.9)

【年通号数】公開・登録公報2015-044

【出願番号】特願2015-517281(P2015-517281)

【国際特許分類】

C 12 Q 1/04 (2006.01)

C 12 M 1/00 (2006.01)

【F I】

C 12 Q 1/04

C 12 M 1/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成28年5月19日(2016.5.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

試料中の酵母又はカビ微生物を検出する方法であって、前記方法が、  
試料を水性希釈剤と混合し、接種材料を形成する工程であって、前記水性希釈剤が、約  
1.0～約10.2重量%のグリセロールを含む、工程と、  
前記接種材料の所定量を、薄膜培養装置の増殖領域に接触させる工程であって、前記装置  
が、

頂部面と底部面とを有する防水性基材と、

前記基材の前記頂部面の少なくとも一部に固定されてこれを覆っている、乾燥した冷水  
で再構成可能な培地であって、前記培地がグーガム及び/又はキサンタンガム並びに必要  
に応じて微生物の増殖を支援する栄養素の混合物を含む、培地と、を含む、工程と、

播種された薄膜培養装置を一定時間にわたってインキュベートする工程と、

前記増殖領域内の微生物のコロニーの有無を検出する工程と、

を含む、方法。

【請求項2】

微生物のコロニーの有無を検出する工程が、好浸透圧性微生物又は好乾性微生物の有無  
を検出することを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

微生物を検出するためのキットであって、

ペプトンの有効濃度と、

約1.0～約10.2重量%のグリセロールと、

から本質的になる水性希釈剤を含む、キット。

【請求項4】

微生物を増殖させるための薄膜培養装置を更に含み、前記装置が、

頂部面と底部面とを有する防水性基材と、

増殖領域を画定するように、前記基材の前記頂部面の少なくとも一部に固定されてこれ  
を覆っている、乾燥した冷水で再構成可能な培地であって、前記培地が、グーガム及び  
/又はキサンタンガム並びに必要に応じて微生物の増殖を支援する栄養素の混合物を含む

、培地と、を含む、請求項3に記載のキット。